

安曇野市公民館報

安曇野市
中央公民館
No.26 2015.9.2
TEL71-2466

心地よい避難所づくり

地域防災力向上を！三郷地区公民館役員研修会

三郷公民館は7月11日、同館で「地区公民館役員研修会」を開き、14地区公民館から44人が参加した。長野県危機管理部危機管理防災課の小松剛主任を講師に、「誰もが、心地よい避難所づくり」を学んだ。

「自主防災を草の根活動に」

安曇野市は、合併当初から区単位の自主防災組織の設立を提唱し、実践してきた。区長先導の形で組織され、防災訓練の経験も積み上げてきている。しかし、一人一人が自覚していなければ、組織活動は機能せず、指示者がいなければ統制のとれた行動は困難を極める。地区公民館役員が、突然の災害に備えて、防災に対する意識を持ち、互いに共有することが重要だと改めて認識した。



「避難所運営ゲームで学ぶ」

研修会は災害発生時の避難所運営を想定した「避難所運営ゲーム」のシミュレーションで、災害遭遇時の対応訓練を学んだ。避難所運営ゲームを「避難所(H)運営(U)ゲーム(G)」の略でHUG(ハグ)と呼んでいる。避難所運営のリーダーの立場で、①ゲーム感覚で避難所運営を学ぶ。②皆が避難する避難所を考え、事前の確認、準備の必要性に気付く。③防災知識を身に付けるきっかけにする。以上の3点を目的として、必要なことを具体的に掲げて、ゲームを進行した。



上長尾地区公民館主事の横山みゆきさんは「現実なら大変、日ごろの準備が大切」と語った。(山楽子)



ふるさとたんけん隊

『あかしなみつけ隊』は探検する範囲を明科地域限定から市内外に広げたため、『ふるさとたんけん隊』と事業名を変更した。

6月27日の第1回目は、明科地域だけではなく、三郷、穂高、豊科からも参加があり、1年生から6年生まで17人で、『安曇野の芸術と自然をたんけん』のテーマで「安曇野ちひろ美術館」「国営アルプスあづみの公園(大町松川地区)」に出かけた。

県内外の観光客には人気のちひろ美術館であるが、地元の小学生にとっては初めて訪れる子どもも多く、ちひろの絵の説明を受けながら鑑賞した。世界に一つだけの缶バッジ作りの中で、3色の絵

第17回豊科地域コーラスグループ交流会

豊科地域で活動するコーラスグループ8団体、150人の交流発表会を6月20日に開いた。本年は豊科公民館ホールが大規模改修で工事中のため、穂高交流学習センター「みらい」で行った。

豊科地域には歌うことが好きな人や、仲間と心を合わせて歌うことが好きな人が多い。また指導者にも恵まれているということもあり、コーラス活動が盛んで、17年前に「お互いに発表し合って、それぞれの良いところや努力してい

の具が水を含んだ紙の上で混ざり合って美しい「にじみ絵」の不思議を体験した。

アルプスあづみの公園では竹巻きパン作りを体験し、昼食は焼きたてのパンの香りと味を堪能した。その後、ガイドの案内で、公園内の自然探索を行った。子どもたちは小動物が松ぼっくりを食べた後の「森のエビフライ」を見つけて大喜び。アルプス広場や大草原の家で思いっきり体を動かして遊んだ。梅雨の晴れ間の一日、安曇野の芸術や自然を満喫した「たんけん隊」であった。

る姿を認め合おう」と、このような定期発表会が行われるようになった。全員合唱3曲を含めて全25曲、各グループの歌声やハーモニイの美しさを響かせていた。好きな歌を一生懸命歌っている生き生きとした表情や姿に、会場の外の大型スクリーンの視聴者を含め、250人余りの参加者が熱心に聴き入った。



地域文化祭の開催・作品募集

日ごろの活動の成果であるご自慢の作品・一芸を文化祭で発表しませんか。
 出展点数は、作品内容によって異なります。
 詳しくは、各地域公民館へお問い合わせください。
また、文化祭に出展した作品は、平成28年3月開催の安曇野市総合芸術展の出展候補になります。皆さんの出展をお待ちしています。



※なお、都合により時間などが変更になる場合があります。

豊科 問い合わせ先：豊科公民館（豊科地域課）（TEL72-3111 FAX72-3176） ※日程は予定

展示日程 (展示場所)	美術・書道・一般作品（豊科近代美術館） 展 示：11月1日（日）～11月8日（日） 午前9時～午後5時 ※8日（日）は午後3時まで 搬 入：10月31日（土）午前9時～ 片付け：11月8日（日）午後3時～	菊花展（豊科交流学習センター「きぼう」回廊） 展 示：10月30日（金）～11月3日（火・祝） 午前9時～午後5時 搬 入：10月30日（金）午前8時30分～ 片付け：11月4日（水）午前8時30分～
	舞台発表 (開催場所)	芸能発表会（「サントピア豊科」ふれあいホール） 開催日時：11月1日（日） 午前8時30分～午後5時 (各種出演者募集)
申込み期限	9月30日（水）	
申込み方法	豊科公民館（本庁舎2階）窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	絵画・水墨画・書道・写真・彫刻・彫塑・工芸・菊花など	

穂高 問い合わせ先：穂高公民館（TEL82-5970 FAX82-3990）

展示日程 (展示場所)	総合美術展（穂高総合体育館） 展 示：11月1日（日）～3日（火・祝） 午前9時～午後5時 ※3日（火・祝）は午後3時まで 搬 入：10月31日（土）午後1時 片付け：11月3日（火・祝）午後3時	あづみ野菊花展（穂高神社） 展 示：10月29日（木）～11月15日（日） 午前9時～午後8時 搬 入：10月26日（月） 片付け：11月16日（月）
	舞台発表 (開催場所)	盆栽・山野草展（穂高神社） 展 示：11月1日（日）～3日（火・祝） 午前9時～午後4時 ※3日（火・祝）は午後3時まで
申込み期限	9月10日（木）	
申込み方法	穂高公民館窓口で所定の用紙に記入	
募集内容	書道・絵画・写真・短歌俳句・陶芸・彫刻・彫塑・手工芸・木彫・菊花・踊り・合唱・カラオケなど	

三郷 問い合わせ先：三郷公民館 (TEL77-2109 FAX76-3077)

展示日程 (展示場所)	文化産業展 (三郷文化公園体育館) 展 示：10月17日(土) 午後1時～8時 18日(日) 午前9時～午後4時 搬 入：10月17日(土) 午前9時～10時 片付け：10月18日(日) 午後4時～5時 菊花展 (三郷文化公園体育館) 展 示：11月3日(火・祝)～11月7日(土) 午前9時～午後9時 ※7日(土)は午後3時まで 搬 入：11月2日(月) 午後1時～3時 片付け：11月7日(土) 午後4時～5時	ステージ発表 ふれあいコンサート(三郷中学校講堂) 開催日時：10月24日(土) 午前9時～正午 芸能発表会 (三郷文化公園体育館) 開催日時：11月7日(土) 午前9時～午後3時
	申込み期限 9月4日(金) 申込み方法 三郷公民館(三郷支所①) 窓口で所定の用紙に記入 募集内容 盆栽・山野草・木彫石彫・生花・絵画・手工芸・彫刻・彫塑・短歌俳句・和洋裁・写真・絵画・書道・研究発表・菊花など	

堀金 問い合わせ先：堀金公民館 (TEL72-5796 FAX72-5801)

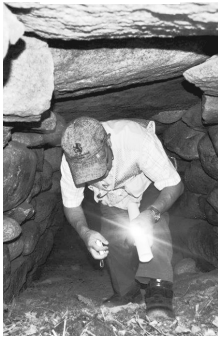
展示日程 (展示場所)	作品展示 (堀金総合体育館) 展 示：10月30日(金)～11月1日(日) 午前9時～午後8時 ※11月1日(日)は午後4時まで 搬 入：10月28日(水) 午後1時～8時 10月29日(木) 午前9時～午後7時 片付け：11月1日(日) 午後4時～8時	ステージ発表 開催日：10月31日(土) 場 所：堀金総合体育館サブアリーナ まどいの広場 午前10時～11時30分 芸能祭 午後0時15分～6時30分
	申込み期限 個人で出品される方 10月19日(月) 申込み方法 堀金公民館窓口で所定の用紙に記入 募集内容 菊花・盆栽・書道・写真・絵画・彫刻・彫塑・陶芸・水墨画・手芸・生花・フラワーアレンジメント・農産物・レザークラフトなど	堀金一周駅伝大会 開催日：11月1日(日) 発走場所：堀金支所正面駐車場 オープン参加：午前9時15分～ 発走時間：午前9時45分～

明科 問い合わせ先：明科公民館 (TEL62-4605 FAX62-5894)

展示日程 (展示場所)	作品展示 (明科公民館) 展 示：10月31日(土) 午前9時～午後5時 11月1日(日) 午前9時～午後3時 搬 入：10月30日(金) 午前9時～ 片付け：11月1日(日) 午後3時～	ステージ発表 お楽しみサロン (明科公民館講堂) 10月31日(土) 午前10時～午後3時 芸能発表会 (明科公民館講堂) 11月1日(日) 午前10時～午後3時
	申込み期限 9月30日(水) 申込み方法 明科公民館窓口で所定の用紙に記入 募集内容 書道・水墨画・絵画・写真・彫刻・彫塑・陶芸・和洋裁・手芸・織物・押花・押絵・生花・菊花・盆栽・短歌俳句・学習発表など	



みさと



穂高地域の古墳をめぐる

三郷公民館は8月5日、「穂高地域の古墳をめぐる」ふるさと講座を開き、16人が参加した。講師に市文化課の山下泰永さんを迎え、穂高地域の古墳81基のうち、陵塚、魏石鬼窟、ぢいが塚などを訪れた。

6世紀末の古墳時代の古人の生活の跡を今に伝えている。三郷に移住して1年の岩隈久さんは「安曇族と八面大王の史実を知りたい」と言い、青山洋子さんは「夢がある」と話した。(山楽子)



絵：加々美 豊
花：ススキ

みちしるべ



にじますつかみ取り

6月19日から30日に行われた明科「あやめまつり」のメインイベントの一つであるへにじますのつかみ取りは、毎年、子どもたちから人気で、今年は約300人も参加があった。

320キのにじますがひしめく池に飛び込み、あやめ公園は歓声で盛り上がった。岩の隙間に入っ

ほりがね



みんなでスポーツin常念

堀金公民館は7月5日、「みんなでスポーツin常念」を、常念ドームと体育館で開き、市内全域から35チームが参加した。ストラックアウトやわなげ9&Qなど全8種目の総合成績で優勝を競った。「入賞は無理だから順位は気にしない」と言う小坂陽菜子さん、虎太郎君姉弟チームは、楽しみながら挑戦した。「思わず真剣になってしまった」と言う「みどりのペンギン」の中戸川雅也さん、佳奈ちゃん親子チームは3位に入賞した。(山楽子)

とよしな



石碑に刻まれた歴史を探る

立派な石碑があるが、何が書いてあるのかという声から「碑文から歴史を探り、人を知り、建碑されるに至った経緯や歴史的な背景をたどる」の第4回の講座が7月19日、穂高方面で18人の参加で行われ、安曇野の電力発祥の地の由来碑、顕彰碑、句碑、歌碑、慰霊碑などを巡った。

これまで、豊科の愛馬進軍歌の碑、明科犀川渡舟沿革碑など52カ所を巡った。

次回第5回目は三郷方面を予定。

たにじますを、数人がかりで追い出す共同作戦に、周辺の大人も興奮気味の声を上げたり、逃げ回るにじますの必死さと、知恵くらべの中で格闘し、1人で15匹の成果を手にして揚々と帰っていく子どももいた。



わさび祭り納涼祭

8月1日、「第32回信州安曇野わさび祭り納涼祭」が豊里青龍太鼓の生演奏で始まった。

安曇野市制施行10周年に当たる本年は、運営スタッフのわさび色のTシャツ・提灯を新調した。28地区公民館と安曇野市役所連、穂高商工会女性連が参加した。

穂高駅前通りから御船会館駐車場を、総勢2250人が「穂高音頭」『HOTAKAサンバ』の曲に合わせ練り歩いた。

友人同士で参加していた小学5年の坂井翔汰朗君と中村雄太君は「歌と踊りを見たり聞いたり踊ったり、楽しかった」と感想を語っていた。



付加型クラウン型カチューシャを付けて演出、等々力区神田町の皆さん

檸檬

暑い夏になった。「広島・長崎の被爆70年」を迎えた。また「第97回全国高校野球選手権大会」も行われた。選手宣誓では、若者らしく歯切れの良い言葉で、同日に重なった広島に思いを寄せた。改めて「非核三原則」には、私たちの平和を願う思いが込められている。(Y・U)